



会長就任あいさつ

内 山 宣 世

本会の事業推進につきましては、会員の皆様並びに多くの関係者の皆様には日頃から多大なご協力・ご支援をいただいておりますことに対しまして、まずもって御礼を申し上げます。

さる3月18日開催の第83回通常代議員会におきまして、第14代埼玉県薬剤師会長を拝命いたしました。

昨年の8月より会長職務代理者を仰せつかっており、また、今回会長職という重責の重大性をヒシヒシと感じているところでありますが、誠心誠意努めて参りたいと存じますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、今日の薬局・薬剤師を取り巻く環境は、医療技術の高度化や医薬分業の進展等により医薬品の多様化とその安全使用、最適な薬物療法の提供、県民へのわかりやすい薬剤情報の提供、高齢社会における在宅介護薬剤指導など、医療施設としての薬局そして医療の担い手としての薬剤師の役割がますます増大するとともに重要になってきております。

私は、まず、本年度、薬学6年制の卒業生が高度な知識や技術を習得され初めて社会に出てくるという新たな時代を踏まえ、会員をはじめ多くの薬剤師の皆さんに薬剤師の果たすべき職責の重要性を再認識して頂き、地域社会の中で医療人としての責任感と薬剤師倫理をもって積極的に地域医療事業を展開して頂きたいと考えております。

本会も地域社会からの様々な医療ニーズに答え、種々の事業を展開するとともに積極的に支部薬剤師会の諸活動の支援ができるよう全力で取り組んで参ります。

薬学6年制教育の支援については、城西、日本薬科、明治薬科の3大学、埼玉県病院薬剤師会等との緊密な連携のもと薬学生受け入れ薬局の整備や指導薬剤師の養成に、なお一層の力を入れて参ります。

これまで本会の基本理念として推進して参りました薬剤師の資質の向上と「顔の見える薬剤師」に向けた取り組み事業につきましては、OTC薬の販売制度改正に合わせ、今般県民の皆様親しみやすく誰もが薬剤師さんと認識できる「コバトン薬剤師バッジ」を作成し店頭でのPRを行うことといたしました。今後は県民への啓発事業として新たに報道機関や大学、病院薬剤師会等のご協力をいただき「特別委員会」を設置し協議・検討の上、組織的な県民啓発運動として薬剤師職能や本会の取り組みを積極的に県民に情報提供し、PRして参りたいと考えております。

次に薬局における医療安全対策を進めて参ります。

薬局における適正調剤による安全な医薬品の提供は、薬局・薬剤師にとって何よりも優先する課題であります。このような中、調剤過誤は起こしてはならないものであり、不幸にして発生した場合は、患者の健康被害防止策を最優先に、迅速かつ適切に対応する必要があります。昨年本会に設置した「薬局医療安全委員会」では、行政、大学、医師会、病院薬剤師会、医薬品卸業協会並びに本会の先生方から薬剤師倫理の遵守、調剤過誤防止研修や統一した調剤過誤やヒヤリハット報告のルール化さらには対処指針等の必要性など貴重な意見を頂き順次実施しているところであります。今後も会員の皆様が安心して調剤できる体制の整備に向け検討し、対策を講じて参ります。

次に一般社団法人の認可手続きを進めます。公益法人制度改革による新法人切り替えの最終認可期限が、平成25年11月に迫っていることから、これまで本会で検討してきた法人切り替え検討事項を早急に整理し、先の方針決定された「一般社団法人」への迅速な認可申請事務を進めて参ります。

次に現在、国において社会保障・税一体改革の検討が進められている中、平成24年診療報酬改定及び介護報酬改定が実施されました。

薬価改定率はマイナス1.26パーセント（薬価ベースでマイナス6.00パーセント）と平成10年以降、毎回マイナスの改定率となり、地域薬局の経営基盤を揺るがす状況が続いております。本会としては、薬局を取り巻く厳しい経営環境に対処すべく今後会員薬局・薬店の経営基盤強化対策を研究し、何等かの対策を検討していきたいと考えています。

このほか、県薬組織率の向上、チーム医療推進のための医療連携体制の整備、アンチドーピングの啓発、試験検査センターや情報センターの機能強化と効率的な運営、埼玉県が進めている健康長寿事業への参加等たくさんの課題が山積しておりますが、関係機関、関係団体とも緊密な連携のもと、また支部組織の皆様方と一致結束して課題解決に向け取り組んで参りますのでご支援、ご協力をお願い申し上げます。

内山新会長 上田知事に就任あいさつ

平成24年4月4日 本会の内山新会長、坂田、鯉淵、金子の3副会長及び新井専務理事が知事、副知事に就任のあいさつを行い、薬剤師会をPRしました。

内山会長は、県民の健康増進と公衆衛生向上に取り組む薬剤師会活動をPRするとともに今後の本会や各支部薬剤師会へのご指導・ご協力をお願いしました。

